

《沿革》

明治33年(1900)	2月	第15代住友吉左衛門氏から、大阪府に対し、図書館の建物一式並びに図書購入基金寄附の申出
37年(1904)	2月	建物竣工、開館式典挙行
	3月	「大阪図書館」開館
39年(1906)	12月	「大阪府立図書館」と改称
大正 5年(1916)	3月	第2号書庫を増築
11年(1922)	10月	住友家の寄附により、左右両翼の建物を増築
昭和 2年(1927)	10月	第3号書庫を増築
25年(1950)	8月	天王寺分館開
26年(1951)	10月	自動車文庫を開設、府内市町村を巡回
31年(1956)	6月	商工資料館を増築、講堂と商工資料室を開設
35年(1960)	12月	本館事務棟を増築
37年(1962)	2月	本館、主題別開架閲覧制度を実施
49年(1974)	4月	「大阪府立中之島図書館」と改称(天王寺分館は「夕陽丘図書館」として独立開館)
	5月	本館、左右両翼の3棟が国の重要文化財に指定
平成 2年(1990)	4月	図書の分類にNDC(日本十進分類法)を導入
8年(1996)	5月	東大阪市に「大阪府立中央図書館」開館
		中之島図書館は、大阪資料・近世和漢書資料を中心にリニューアルオープン
11年(1999)	4月	中之島図書館ホームページ開設
	5月	棟札(明治36年8月挙行の上棟式に使われた)が国の重要文化財に指定
13年(2001)	7月	大阪府立図書館ホームページ開設(インターネット検索の開始)
16年(2004)	2月	百周年記念式典
	4月	ビジネス支援サービス開始
26年(2014)	12月	本館、左右両翼(重要文化財部分)耐震補強工事竣工
27年(2015)	4月	2階正面玄関 開扉、外壁洗浄等(環境改善化工事は3月末完了)
28年(2016)	3月	外観美装 完了(軒・樋 補修等)
令和3年(2021)	9月	耐震改修工事により2号書庫、3号書庫を解体(～令和4年4月)

《一年の歩み》 令和3年度

4月 25日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館(～5月11日まで)
5月 12日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館延長(～5月31日まで)
5月 17日	外部書庫移転資料の利用受付開始
6月 1日	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館延長(～20日まで) 事前予約図書の臨時窓口による貸出を実施
6月 21日	座席の大幅減等感染症拡大防止対策を講じたうえで、通常開館、サービスを再開
6月 30日	YouTube大阪府立図書館公式チャンネルに2号書庫紹介動画を公開
7月 1日	特別展「古典籍でみる江戸時代の大坂」(～7月31日まで)
9月 1日	北棟階段に階段昇降機設置(各階に車椅子を配置)
10月 1日	3号書庫の解体開始(中之島図書館耐震改修にかかる工事)
11月 8日	「なにわづ(大阪府立中之島図書館だより)」No.155発行
12月 1日	2号書庫の解体開始(中之島図書館耐震改修にかかる工事)
12月 11日	来館者アンケート実施(～22日まで)
1月 17日	特別展「没後百二十年 福澤諭吉 江戸～明治期の日本人が見た「世界」」(～2月26日まで)
2月 28日	事務棟解体工事準備に伴い返却ポスト移設、事務棟から別館へ図書館事務所機能を移転
3月 31日	「大阪府立図書館紀要 第50号」刊行(Web版のみの発行)